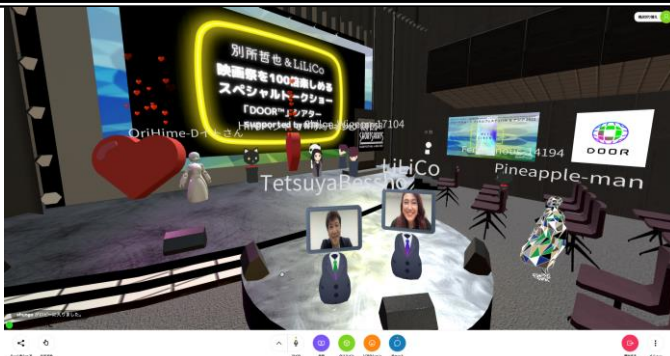


イベントレポート

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア2022VR空間「DOOR™」シアター-supported by NTTに
別所哲也とLiLiCoさんがアバターで登場！6月4日（土）ショートフィルムの日トークショーを開催
【イベントレポート】「アバター同士でのコミュニケーションはボーダレスで無限大」
「アナザーライフでは魚になって泳いでみたい」

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)は、6月7日～スタートする2022年の開催に先駆け、6月4日（土）のショートフィルムの日、映画祭代表の別所哲也と、映画祭アンバサダーのLiLiCoさんによるトークイベントを開催いたしました。

会場はVR空間内に開設している映画祭特設会場「DOOR™」シアター-supported by NTT。

特設ステージに現れたのは、リアルにLIVE出演するモニター画面のヘッドと、スーツを着たボディの、リアルとバーチャルを融合したアバター。

20名限定で行われた本イベントには、アバターになるのは初めてという方も多かった一般応募者とメディアが参加。

特設ステージが作られたルームを探索しながら着席したり、ステージに上がってみたりと、バーチャルのイベント会場を体験しました。

ステージには、分身ロボットのOriHime-Dもイベントのサポーターとして登壇。OriHime-Dパイロットのイトさんが、オリ研究所が提供する障がい者就労支援サービスを通じて、DOOR™内でアバターでの案内業務を行っていることを紹介。

イトさんは、「病気になる家から出られないときに、体や場所、時間を気にせず、また、見た目の先入観なく自由に行動できる」として、アバターでのコミュニケーションのすばらしさを説明しました。

アナザーライフを実現するバーチャル空間やアバターで、どんな体験をしてみたいかと聞かれたLiLiCoさんは、「男性になってみたい」「宇宙を体験してみたい」と回答。別所は「トム・クルーズの乗る『トップ・ガン』の飛行機になりたい」「魚になって海を泳いでみたい」と盛り上がりました。

今年の映画祭テーマ「Meta Cinema」で体験できるA I 脚本家によるショートフィルムや脳波分析をどう映像表現に活かせるかを探るセミナーイベントなどの見どころが紹介されると、別所は、「クリエイターもシネフィルも、有名・無名に関わらず一緒につながるのが映画祭。それがバーチャル空間やアバターでの交流も可能となると、もう言語の壁も距離や時間の壁もなくなる」として、無限大の可能性に期待を寄せました。

LiLiCoさんにとっての「Meta Cinema」は、「もう一人の自分が表現されることで、自分自身を再発見し、超えることではないか」と話し、「全世界の人がこうしたバーチャル空間に集まって、「この作品はどうだった」と皆で話し合えるのは、長編映画や映画館ではなかなか成しえないこと」として新しい映画祭の形について語りました。

イベント参加者と登壇者との記念写真後、は、DOOR™シアターの感想を参加者からもお聞きしました。

「初めてアバターになった。未来が拓けるなと思った」「リアルで面と向かっては話せないことも、バーチャル空間やアバターだと話しやすい」など、初体験の感覚を楽しむ声がありました。

イベント最後には、現在「DOOR™シアター」supported by NTTで配信中のショートフィルム『幸運なマーク / Good Luck Marc』やVRショートフィルム『Clap』の見どころを紹介。バーチャル空間ならではの、拍手やハートのマークが参加者からも送られ、「遠くでも見られる映画祭。作品ごとに全く異なる魅力を持つショートフィルムをぜひ見に来てください」とアンバサダーLiLiCoさんの言葉でイベントを終了しました。

なお、本イベントの様子はSSFF & ASIA YouTubeチャンネルより、アーカイブ配信いたします。

URL : <https://youtu.be/sWUprMKQxwk>

VR空間「DOOR™」シアター supported by NTT スペシャルトークショー概要

日時：2022年6月4日（土）19:30-20:30

会場：VR空間「DOOR™」シアター内、特設ルーム

登壇：映画祭代表 別所哲也 / 映画祭アンバサダー LiLiCo / 分身ロボットOriHime-D



幸運なマーク / Good Luck Marc
Ronen Eldar / イギリス / コメディ / 2016 / 13:29

【配信期間】5/26(木)~6/8(水)

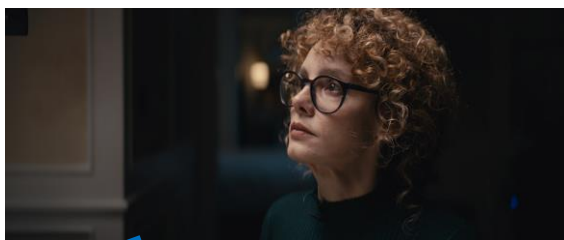
アパートの部屋を勝ち取ったマークは、住み始めてからしばらくして、部屋が少しずつ小さくなって追い出されそうになっていることに気づく。頑なに居座ろうとする彼だったが、やがて迫る壁の外に待ち受ける何かと向き合うことになる。



地球の未来のために / Only a Child
Simone Giampaolo / スイス / アニメーション / 2020 / 6:47

【配信期間】6/9(木)~6/22(水)

1992年リオデジャネイロで行われた国連サミットで、当時12歳の少女セヴァン・カリス＝スズキのスピーチを元に作られたアニメーション。少女の必死に呼びかけは、地球の未来のためへのアクションへとつながっていく。



一対一 / Néstor Ruiz Medina
Néstor Ruiz Medina / スペイン / ドラマ / 2020 / 18:00

【配信期間】6/23(木)~6/30(木)

フラビオ・レオンは高く評価されている映画監督。新作映画「光と闇」のプレミア上映のため、一対一のインタビューに応じる。記者のアンドレアはフラビオのこれまでの経歴や人生を振り返り、フラビオ自身について深く掘り下げていく。真のフラビオは、“光”か“闇”か？



VR上映

Clap
伊東ケイスケ / 日本 / VR / 2021 / 13:58

【配信期間】5/26(木)~6/15(水)

この物語はClapの受け手である主人公と、送り手であるあなたの目線で紡がれる物語です。自分に自信がなく、自分のことをなんの取りえもないちっぽけな存在だと感じてしまい、糸のような姿になってしまった主人公、糸男。



VR上映

氷の巨人 / COLOSSE
Nick Pittom / イギリス / VR / 2015 / 4:18

【配信期間】6/16(木)~6/30(木)

青い世界に生きる狩人。背後に忍び寄るのは不思議な一匹の巨人だった。白と青のグラデーションの世界に生きる、人間と不思議な姿をした巨人。

【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2022 概要】

- 開催期間：6月7日(火)~6月20日(月)
オンライン会場は4月28日(木)~6月30日(木)
- 上映会場：オープニングセレモニー会場LINE CUBE SHIBUYA
ユーロライブ / 表参道ヒルズ スペース オー / TORQUE SPICE & HERB, TABLE & COURT
ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ / 赤坂インターシティコンファレンス
※開催期間は各会場によって異なります
- 料金：会场上映：無料 ※一部有料イベントあり
- オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2022>
- 主催：ショートショート実行委員会 / ショートショートアジア実行委員会
- ※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、時期または内容を変更する場合があります。

【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201/E-mail press@shortshorts.org

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

<https://drive.google.com/drive/folders/17YnanyVr2TRH7hgi5VTj7Q41aRzav8Kd?usp=sharing>